

図1 遼寧省地図(五点一線計画地図)



(出所) 日本貿易振興機構大連事務所

海外リポート

Overseas Report

1 はじめに

現在、中国は目覚ましい経済発展を遂げ、世界経済を牽引する立場となっています。GDPで日本を追い抜き世界第二位となり、中国国民の生活はどんどん

遼寧省營口市の産業について

えいこう

豊かになっています。遼寧省には、中国経済を支える重要な都市が存在していますが、その中でも今回は、五点線※と呼ばれる遼寧省が推進する成長政策によつて急速に発展し、今後ますますその発展が期待されている營口市について紹介致します。(図1)

2 營口市の概況

營口市は遼寧省遼東半島の付け根に位置し、人口233万人、面積5,402平方キロメートル(福岡県の面積4,976平方キロメートル)、温暖で四季があり観光地としても有名な都市です。高速道路を利用すれば、省都である瀋陽市から一時間半、大連市からは二時間で行くことが出来ます。營口市は大連市に次いで、東北地区第二位の港を有する港湾都市です。

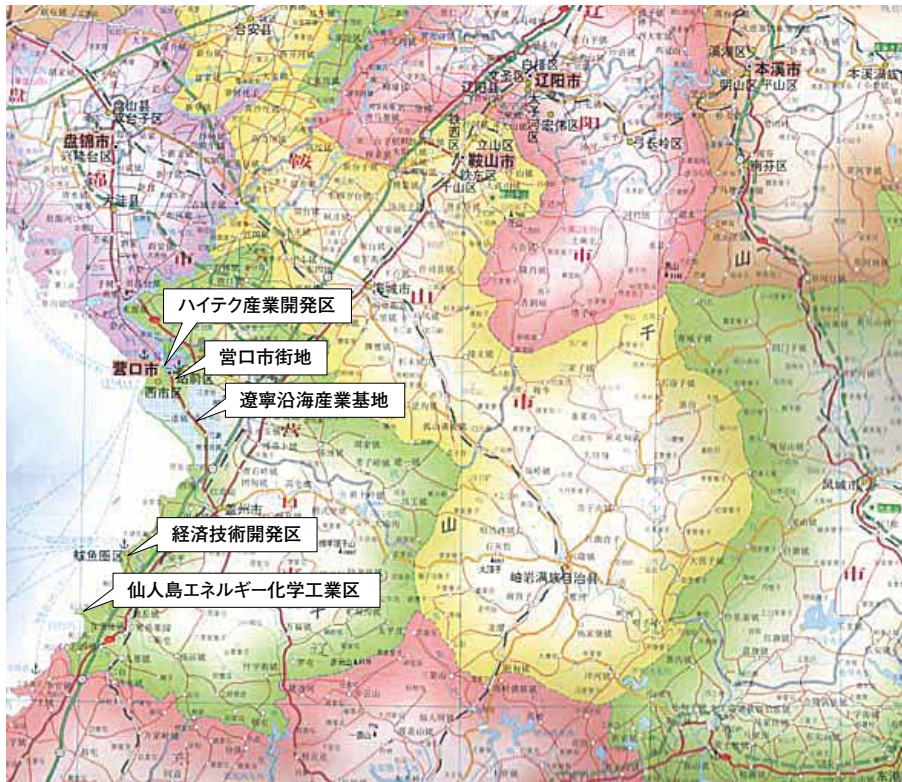
また、營口市は豊富な鉱物資源を有しており、特にマグネサイトの埋蔵量が多く、世界4大マグネサイト都と呼ばれています。その他、39種類もの鉱物の埋蔵が確認されており、石油の埋蔵も確認されて

図2 營口市内の様子



(出所) 營口市政府

図3 各開発地域地図



(出所) アジアインフラストラクチャー総合研究所

3 營口市の産業

います。その豊富な資源を背景として、国省市のバランスのとれた発展計画が推進されており、中国東北地区を代表する都市を目指しています。

營口市には製造業、製鉄、製油、化学、ハイテク関

連企業等、多数の中国大手企業や外資系企業が存在します。各産業の発展の為、国家戦略によって開発区や重点の開発地域が主に渤海湾に面する沿海地帯に設けられており、人口の約70%が開発地域で生活しています。更に、營口市のGDPの90%超を沿海の開発地域が担っています。以下、營口市の発展を支える主要開発地域を紹介します。

(図3)

① 経済技術開発区

経済技術開発区は、国が重点的に開発を推進する地区として、營口市内から南へ約50キロメートルの營口港を有する地区に設置され、国有大手企業、民営企業、外資系企業が多数進出しています。当開発区の主要産業は、機械設備製造業、ハイテク産業、鉱物製品の加工、新エネルギー産業等であり、エリア規模も各開発区の中で最大となっています。

② 遼寧沿海産業基地

遼寧沿海産業基地は、国家開発銀行が打ち出した優遇政策に則り、金融面のサポートを受けて発展している開発地域です。營口

市の南側に約180平方キロメートルの敷地面積を有する大規模な開発地区となっています。電子情報設備や新素材開発、化学加工、冶金、石油化学などの製造業に力を入れていることから、500社もの外資系企業が進出しており、当地区の発展に寄与しています。

③ 仙人島エネルギー化学工業区

仙人島エネルギー化学工業区は、營口市と中国海洋石油グループが共同で開発建設した大型港湾石油化学工業地区です。約103平方キロメートルの敷地に、大規模な石油化工工場を有しています。当工業区は、石油化工の産業基地、大型船舶の製造基地、石油及び化学薬品の物流基地となることを目指しています。中国の国営大手企業も駐在しており、中国の莫大な消費需要に応えるべく日々の生産が行われています。

④ ハイテク産業開発区

營口市内の西部に位置するハイテク産業開発区は、遼寧沿海産業基地とも距離的に近いこともあって、電子機器やソフトウェア等ハイテク製品の製造に力を入れている地区です。營口市が新しい成長ポイントとしている区でもあることから、積極的に中小企業の進出を呼び掛けています。

4 营口市の今後

今回、营口市西市区人民政府商務局の刘(りゅう)局長に話を伺うことが出来ました。西市区は石油、バルブ産業、紡績、造船、船舶修理等の工業が盛んであることが特徴です。従来からある工業の更なる発展とともに、今後は大規模な商業施設の建設計画もあり、テナント入居先を海外からも誘致していきます。

また、日本の企業には上記産業の他、環境産業、半導体・ソフトウェア等のハイテク産業の進出にも期待しているとのことでした。营口市は沿海開発地域で工業の発展を目指すだけでなく、開発地域内に高級商業地域や高級住宅地、レジャー施設等の充実を図っています。

その一例をあげると、营口市西市区では臥竜

表1 营口市と中国全土のGDP比較(2010年度)

1元=13円にて算出

地域	項目	GDP	一人当りのGDP	GDP対前年度比
营口市		1,002億元 (≒1兆3,026億円)	43,021元 (≒559,273円)	約24%増加
中国全土		39兆7,983億元 (≒517兆3,779億円)	10,521元 (≒136,773円)	約17%増加

(出所)营口市西市区人民政府商務局 日本貿易振興機構大連事務所

湾文化商業貿易リゾート区という商工業の複合地域の開発が進んでいます。開発により雇用を生み出し、商業開発で観光客を増加させ、さらに雇用を生み出すという好循環となっています。

2010年度の营口市のGDPは前年比約24%増と、中国全土(前年比約17%増)と比べても、その成長力は著しいものとなっています(表1)。营口市一人当りのGDPも中国全土のそれと比べて大きいことから、营口市が中国の経済発展に寄与していることが数字からも分かります。国、省、市を挙げたプロジェクトに基づいて確実に成長しており、今後も発展計画に則って開発が進んでいくものと思われまます。

5 最後に

上述の通り、营口市は今後も一層の発展を遂げ、中国東北地区のみならず中国国内を代表する都市となり得ます。营口市の成長は国内外からの企業進出が背景となっており、成長を持続する上で今後も引続き積極的な海外企業の誘致も行っていく方針です。营口市への進出の門戸は開けており、ビジネスチャンスも拡がっています。お客さまも海外進出やビジネスの際に、营口市への進出を検討されてみてはいかがでしょうか。

(大連駐在員事務所 宮城 正志)

※五点線

遼寧省が提唱、黄海と渤海に面する5つの工業拠点を中心に工業地帯を作り、沿海部を發展させ内陸後背地と相互發展させる構想。五点とは、大連長興島経済技術開発区、遼寧(营口)沿海産業基地、錦州経済技術開発区、遼寧丹東臨港産業園区、大連花園口経済区の五つの重点開発区を指し、二線とは5つの重点開発区を結ぶ海浜通路の事を指す。